



ライフゼム型 空気呼吸器用 レスクマスク 取扱説明書

レスクマスクをお手持ちの空気呼吸器にレスクマスクを取付けいただき、
レスクマスク付き空気呼吸器としてご使用ください

<本文中の注意について>

「警告」「注意」の表示は特に重要な部分ですので必ず守ってください。

 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

1. 特長

レスクマスクは、火災現場等の災害現場で、被災者に新鮮な空気を与えながら安全に救出することができます。



警告

レスクマスクは、装着者が息を吸わないと空気は出てきませんので、仮死状態の人には使用できません。

2. 各部の名称

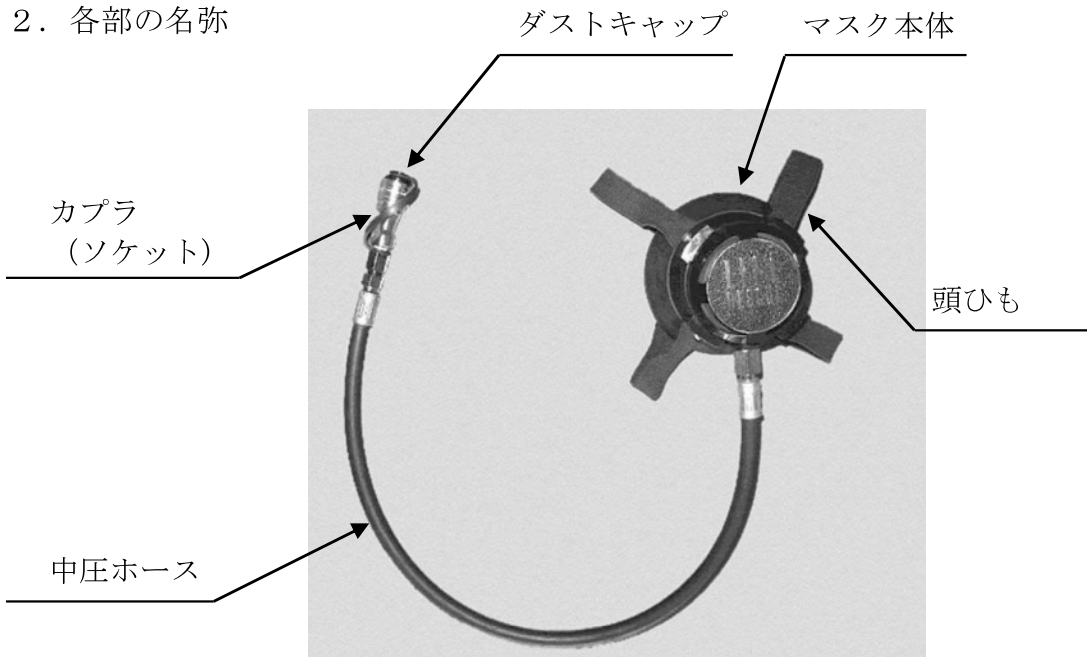


写真1. 各部の名称

3. 中圧ホースの取り付け

- 1) カプラ(ソケット)のリングを矢印のように動かして、調整器またはL2-BCON (プラグ) に取付けてください(写真2・3 参照)。接続後中圧ホースを引っ張り、外れないことを確認してください。

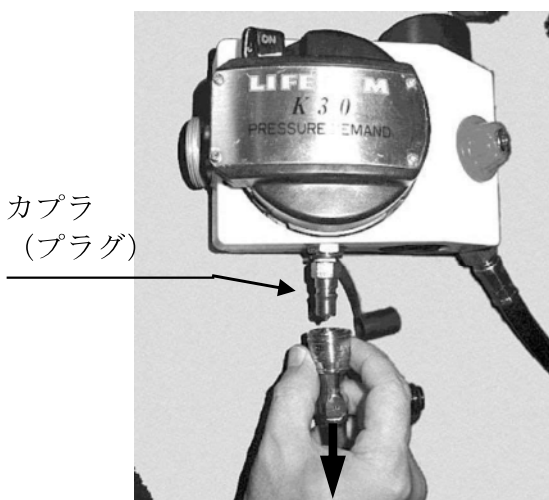


写真2. カプラの取り付け
(K30、K2用)

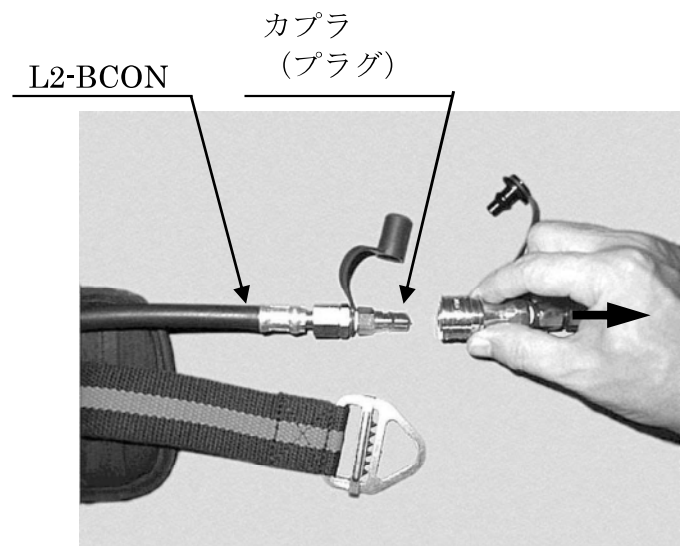


写真3. カプラの取り付け
(L30、M30、Z30、A1用)

- 2) 被災者にマスクをかぶせるか、あるいは口にあってください。

※ 被災者が呼吸をすると呼吸のたびにレスクマスクから空気が供給されます。



写真4. 着装方法

4. レスクマスクの使用前点検

呼吸器の使用前点検を行うと同時にレスクマスクの使用前点検も実施ください。

- 1) レスクマスクが正しく接続されていることを確認する。
- 2) 呼吸器のボンベのそく止弁を開ける。
- 3) レスクマスク本体を鼻と口にあてがい、数回おおきくあるいは小さく呼吸し、呼吸が出来ることを確認してください。
- 4) あたまひもを手で引っ張り、十分な伸び代があることを確認してください。
- 5) 中圧ホースを湾曲させ、ひび割れが発生していないことを確認してください。



警告

使用前の点検時に異常がある場合はそのまま使用しないでください。
事故の原因となります。
異常があるものは、販売店に連絡してください。

5. 使用上の注意



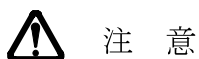
注意

レスクマスクを着装し2名で避難する場合、2人分の空気が消費され、残りの使用時間は1名使用時に比べて半分になります。
使用中は圧力指示計を見てボンベ残圧を確認してください。



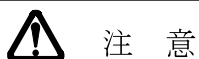
注意

機器を投げたり、落としたり、強い衝撃を与えないでください。
破損して正常な機能を保てなくなります。



注 意

空気呼吸器のご使用後に、レスクマスクを空気呼吸器から取り外した時、本体と中圧ホース部分に圧力空気が残る場合があります。ダストキャップを取り付けるか、レスクマスク本体を口にあてがい吸気して空気を抜いてください。（中圧ホースの空気を抜かずに放置しておくと、故障の原因になります。）



注 意

使用後は、カプラにダストキャップを取付けてください。

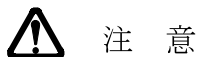


警 告

70℃以上または-20℃以下の使用環境では使用しないでください。
（火災現場をのぞく）
正常な機能や安全を保てなくなります。

6. 使用後の手入れ

- ① マスク本体は水洗い、または微量の中性洗剤を溶かした水溶液を柔らかい布につけて汚れを拭き取ってください。その後水ですすぎ洗いしてください。
- ② 柔らかい布で水分を拭き取って風通しの良い日かげで乾燥してください。



注 意

直射日光、ストーブなどのそばで、乾燥させないでください。ゴム、プラスチック部品を劣化させます。

製 造 元

エアウォータ防災株式会社

総 発 売 元



株式 重松製作所
会社 SHIGEMATSU WORKS CO., LTD.

www.sts-japan.com